

横浜市 金沢動物園 スーチョワンバーラルの「ワカバ」が死亡しました

金沢動物園で飼育していたスーチョワンバーラルの「ワカバ」が死亡しましたので、お知らせします。



1 死亡したスーチョワンバーラルについて

- (1) 名 前 ワカバ
- (2) 性 別 オス
- (3) 年 齢 16才 (平成17年8月26日生まれ)
- (4) 死亡日 令和4年7月7日 (木) 8時30分に死亡確認
- (5) 死 因 調査中

2 プロフィールと経過

ワカバは、平成17年8月に金沢動物園で生まれました。昨年生まれたサツキ (オス)、ウルル (メス) などの父親であり、繁殖にも貢献した個体でした。

昨年6月、右前肢の蹄に腐食が見られ、外科的処置など治療を行ってきました。同年8月に歩行が困難になってからは、バックヤードで養生していましたが、7月7日8時30分に死亡を確認しました。

金沢動物園



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会



お問合せ先

金沢動物園 園長 小國 徹 Tel.045-783-9400

【参考資料】

1 スーチョワンバーラルについて

和名	スーチョワンバーラル
英名	Chinese bharal
学名	<i>Pseudois nayaur szechuanensis</i>
分類	鯨偶蹄目 ウシ科
分布	中国の四川、陝西等の山岳地帯
特徴	中国名を「岩羊」といい、その名のとおり、標高 3,000m 以上の起伏の激しい山岳地帯に生息する。優れた跳躍力とバランス感覚を持ち、危険を察知すると追っ手も近づけない高みへと駆け登る。この他にチベットとヒマラヤ山脈に生息するチベットバーラルという亜種がいる。
国内飼育園館数	2園館 ※令和4年7月1日時点
当園飼育頭数	15頭（オス7頭、メス8頭） ※今回死亡した個体を含まず

2 金沢動物園について

※金沢動物園は、令和4年3月17日に開園40周年を迎えました※

- ◆入園料：一般 500 円、高校生・中人 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
(毎週土曜日高校生以下無料)
※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休園日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
- ◆交通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場でバスに乗車
①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩 6 分
②急行「金沢動物園」行きバスで 10 分（土・日・祝のみ）
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住所：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100

※ 金沢動物園では、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
- ・屋外において近い距離で会話をする場合や、屋内施設をご利用の際は、マスクの着用をお願いします。

※熱中症予防のため適宜マスクを外して、水分や休憩をおとりください。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。